

VI 心豊かな社会をつくる

4 自然、文化・歴史の保全と活用

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
234		三瓶小豆原埋没林 保存・活用事業	38,000	保存検討委員会の検討結果に基づき、埋没林の保存対策工事を実施 [R2事業内容] ・展示棟外で現状保存してある埋没木の保存対策工事 ・展示棟内の埋没木の劣化防止のための保存処理 [事業期間] H27～R2	環境生活部 [自然環境課]
235		しまねの自然公園 満喫プロジェクト 推進事業	241,950	「国立公園満喫プロジェクト」のモデル地区に選定されている大山隠岐国立公園において、国や市町村と連携し、快適な利用環境の整備や情報発信を実施 (No.113再掲) ①国内外からの誘客を促進するため、しまねの自然公園の情報発信を強化 ②地域が取り組む体験プログラムの開発などを支援 ③遊歩道、案内標識など安全、快適な利用環境を整備	環境生活部 [自然環境課]
236		隠岐ユネスコ世界 ジオパーク活用推 進事業	67,646	隠岐ユネスコ世界ジオパークを活用した隠岐地域の観光振興・産業振興のため、隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会や地元町村等と連携して、ジオパークの認知度向上や来島者を増やすための情報発信、受入体制の整備を実施 (No.114再掲) ①隠岐ユネスコ世界ジオパーク推進協議会によるガイド養成、広報等を支援 ②ジオサイト（地質や植生等の見どころ）施設の維持・修繕 ③他のジオパーク等と連携した認知度向上のための取組を実施 ④隠岐の島町のジオパーク拠点・中核施設の整備を支援 ⑤子どもたちが隠岐諸島の魅力を知り、学ぶ体験学習を開催 ⑥令和2年10月に島根半島・宍道湖中海ジオパークで開催される日本ジオパーク全国大会を支援	環境生活部 [自然環境課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
237		宍道湖・中海賢明 利用推進事業	8,023	宍道湖・中海の湖沼環境の保全と賢明 利用を推進 (No.115 再掲) ①水辺に親しむ環境教育・普及啓発事 業 小中学生を対象とした中海や宍道 湖に流入する身近な川の調査や、湖 沼モニターによる湖沼環境の評価を 実施 ②ラムサール・大型水鳥普及啓発事業 ・鳥取県と連携し、こどもラムサー ル交流会等を実施 ・水鳥観察会等の実施 ③大型水鳥を活用した広域ネットワ ーク支援事業 民間団体、地元自治体及び県で構 成する協議会による、トキやコウノ トリの生態系保全や地域情報の発信 等の取組を支援	環境生活部 [環境政策課]
238		森林病虫害等防除 事業	31,583	①松くい虫被害対策 保安林など重要な松林について、 薬剤散布、樹幹注入等の予防措置と 伐倒駆除等を組み合わせた被害対策 により、松くい虫被害拡大を防止す るための経費を助成 ②ナラ枯れ被害対策 被害木の駆除処理に要する経費を 助成	農林水産部 [森林整備課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
239		島根の歴史文化活用推進事業	68,388	<p>島根の歴史文化を活用して地域の魅力を発信し、県民の郷土に対する関心や愛着を深め、対外的なイメージの醸成、交流人口の増加等を促進 (No.71 再掲)</p> <p>①特別展「出雲と大和」による国内外への情報発信の効果を県内への誘客につなげるため、古代出雲歴史博物館にて関連特別展を開催 【新規】</p> <p>②「出雲国風土記」などをテーマとした県内外での講座やシンポジウムを開催</p> <p>③歴史文化への関心を高めるため、「古代歴史文化賞」により優れた書籍を表彰</p> <p>④古代歴史文化にゆかりの深い14県が連携して共同調査研究を実施</p> <p>⑤県内の日本遺産をセミナー等を通じて県外にPR</p> <p>⑥古代歴史文化をテーマとした情報発信</p>	教育委員会 [文化財課] 商工労働部 [観光振興課]
240		未来へ引き継ぐ石見銀山保全事業	120,712	<p>世界遺産「石見銀山遺跡」を適切に管理し、未来へ継承していくため、調査研究、保存整備、情報発信を実施 (No.116 再掲)</p> <p>①世界遺産総合調査研究事業</p> <ul style="list-style-type: none">・基礎調査研究・テーマ別調査研究 <p>②世界遺産保存整備事業</p> <ul style="list-style-type: none">・史跡等の整備・修繕・拠点施設運営補助 <p>③世界遺産総合情報発信事業</p> <p>世界遺産情報発信、セミナー開催</p>	教育委員会 [文化財課]